

大分県に特化した高齢者の住まい選びの専門家。おおいた県高齢者住まい選びサポートセンターがお送りするニュースレターです。最新ニュースや老人ホーム情報をお届けします。

## 注目ニュース

### 診療報酬改定—医療・介護連携

今回の診療報酬改定の特徴の一つとして、医療から介護への切れ目のない連携を推進するために、様々な見直しが図られたことがあげられる。現行の退院支援加算は入院早期からの支援を評価する点数のため入退院支援加算に改称され、算定対象である「退院困難な要因」に虐待や生活困窮や医療保険未介入といったケースも加わる。さらに、入院の予定が決まった患者に対し、入院前から必要な説明などを行ったケースを評価する入院時支援加算が新設される。栄養状態、持参薬、身体的・社会的・精神的背景を含めた患者情報の把握が求められる。

### 居宅介護支援—頻回生活援助の回数固まる

厚労省は3月19日、生活援助が通常より多いケアプランを作成したケアマネジャーに対し、市町村へ届け出なければならない1カ月当たりの生活援助利用回数の基準案を示した。もっとも少ない要介護1の27回以上からもっとも多い要介護3の43回以上となっている。この回数案は届出対象となる訪問介護を生活援助中心とすることと共に4月17日までパブリックコメントが実施され、4月下旬に正式に告示、本年10月から施行される予定。

## 今週のオススメBOOK

年間に10万人近くが介護のために仕事を辞めていると言われています。介護に直面した人の多くは「介護をとるか、仕事をとるか」を真剣に考えたのではないのでしょうか。介護離職という選択の前に、介護休業・休暇などの制度を使いこなして仕事との両立をする方法や、介護のプロへの任せ方、また介護が必要になる予兆、事前準備、家族の役割分担などの現実的な課題について、多くの家族に接した著者が経験をもとにアドバイスしています。仕事を辞めなくても介護に向き合う事ができるはず。その知恵を与えてくれる一冊です。

川内潤

もし明日、  
親が倒れても  
仕事を辞めずに  
すむ方法

親の面倒は  
子が見るもの  
そう思っていないか？  
介護で本当に大切なのは、  
「任せ方」と「頼り方」

ポプラ社  
緊急提言

ポプラ社  
川内順＝著

# コンビニから始まる安心のまち！

いまや高齢者の生活に欠かせない存在となっているコンビニエンスストアを、地域ぐるみで認知症高齢者を見守る支援拠点とするために、東京都練馬区では「ねりまコンビニ協働プロジェクト」を設立。認知症高齢者への理解と対応をゲーム形式で学べる研修プログラム「N-impro(ニンプロ)」を開発しました。コンビニのスタッフのみならず、町内会、自治会を含めた地域活動団体がともに語り合い、認知症への理解を深める工夫がスタートしています。

## 真愛サポートセンター 営業担当自己紹介です！！

藤井 陽子

趣味:K-POP・旅行  
まだ未熟ですので今年も勉強に励みます！少しでも役に立てればと思いますので気軽に電話してください！

賀来 剛之

趣味:ダーツ  
人と人のつながりを大切に、日々邁進していきます。皆様のお役に立てるよう頑張っていきますので、宜しくお願いします

加藤ひとみ

趣味:整理収納  
介護経験18年あまり。営業経験は初めてで、皆さんのところへは緊張して伺っています。温かく迎えてください。よろしくお祈りします。



おおいた県高齢者住まい選びサポートセンター - 0120-33-1765 (9:00~18:00)

社名 株式会社真愛  
代表者 後藤 英治  
本社所在地 〒870-0855 大分市大字豊饒447番地の2  
電話番号 097-579-6801  
FAX番号 097-579-6803

